

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

天日 隆彦

1. 授業の概要(ねらい)

歴史認識問題は今日、日本の政治外交における重要なテーマの一つとなっている。演習では、歴史をめぐる多様な見方があることを理解し、幅広い教養と倫理観をみにつける。

2. 授業の到達目標

歴史認識問題に関する基礎知識を修得する。歴史認識問題について、自分の考えを論理的に説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度(発表及び討論)40%、期末レポート60%。

4. 教科書・参考文献

教科書
読売新聞戦争責任検証委員会 『検証 戦争責任(上)』 中公文庫
参考文献
特になし

5. 準備学修の内容

発表、討論、レポートに向けて、書籍、新聞、雑誌記事などを調べ準備すること。

6. その他履修上の注意事項

授業中の私語など迷惑になる行為は厳禁する。

7. 授業内容

- 【第1回】 演習全体の見取り図、成績評価の方法の説明、発表者の割り当てなど
- 【第2回】 歴史認識問題全般について学ぶ
講義、討論
- 【第3回】 歴史認識に関する新聞報道について学ぶ
講義、討論
- 【第4回】 教科書から学ぶ(1)戦争と経済
発表、討論
- 【第5回】 新聞報道を素材に学ぶ(1)
発表、討論
- 【第6回】 教科書から学ぶ(2)テロリズム
発表、討論
- 【第7回】 新聞報道を素材に学ぶ(2)
発表、討論
- 【第8回】 教科書から学ぶ(3)特攻
発表、討論
- 【第9回】 新聞報道を素材に学ぶ(3)
発表、討論
- 【第10回】 教科書から学ぶ(4)大日本帝国憲法
発表、討論
- 【第11回】 新聞報道を素材に学ぶ(4)
発表、討論
- 【第12回】 教科書から学ぶ(5)メディア
発表、討論
- 【第13回】 新聞報道を素材に学ぶ(5)
発表、討論
- 【第14回】 教科書から学ぶ(6)戦争責任とは
発表、討論
- 【第15回】 全体のまとめ